平成26年4月28日

各 位

上場会社名　大末建設株式会社
代表者　代表取締役社長 日高 光彰
（コード番号　1814 ）
問合せ先責任者　総務部長 三宅 嘉徳
（TEL　06-6121-7143）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年2月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,100	1,020	810	710	6.79
今回修正予想(B)	52,100	1,550	1,350	1,240	11.85
増減額(B-A)	―	530	540	530	
増減率(%)	―	52.0	66.7	74.6	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	39,248	△577	△786	△826	△7.89

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,200	880	740	650	6.21
今回修正予想(B)	50,200	1,350	1,300	1,200	11.47
増減額(B-A)	―	470	560	550	
増減率(%)	―	53.4	75.7	84.6	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	37,425	△733	△925	△921	△8.80

修正の理由

（個別業績予想）

売上高につきましては、前回予想より変更はありません。利益面におきましては、竣工が集中する第4四半期に労務逼迫の懸念があったことから、計画を保守的に見込んでおりましたが、予定していた竣工引渡しが順調に推移することができました。加えて、一般管理費の更なる削減を実施できたことにより、営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、前回予想を大幅に上回る見込みとなりました。

また、平成26年3月7日に公表いたしました「資本金の額の減少、剰余金の処分、株式併合、単元株式数の変更並びに定款の一部変更」の目的の一つである、平成27年1月に予定する特定建設業許可の更新基準の財産的要件（欠損の額が資本金の額の20パーセントを超えていないこと）につきましては、記載の業績予想により、当該更新基準を充足する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

なお、当初予定通り、資本金からの填補によって繰越欠損金を一掃するなど前述の各施策を実施することにより、早期復配を目指します。

（連結業績予想）

個別業績予想と同様の理由によるものです。

（注記）

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上